



第 1293 回例会報告

会長挨拶

会長 蒲地整志

ロータリー財団月間

RIでは毎年11月を「ロータリー財団月間」と定め、財団の要旨を啓蒙宣伝するクラブプログラムを計画・実行するよう奨励しています。

毎年あなたも100ドルを！！

当クラブの財団と米山の担当は、国際奉仕委員会が兼ねています。この仕掛け人は長崎会員ですが、適切な対応だったと思います。

11月号のロータリーの友の中で田中作次RI会長は、「ロータリー財団はロータリーの土台」と掲げられております。そして、財団を通して「世界でよいことをしよう」と述べられております。

渡邊国際奉仕委員長も当年度当初から、「財団と米山に寄付することはロータリーの基本である」と言い続けております。

ロータリー財団の意義を理解し、積極的に財団への寄付を推進しましょう。

◇幹事報告◇

【報告事項】

1) 国際ロータリー事務局より「常任書記／事務局職員」の登録について案内が来ました

同じく半期報告形式や、財団寄付もインターネットからの連絡が来ています。当クラブも採用を検討しなければなりません

2) 今月はロータリー財団の月です。各種連絡が来

平成24年11月8日(木) 晴

【11月はロータリー財団月間】

ていますが、委員長にお渡しします。

3) 書き損じはがきについて、ガバナー事務所にお伺いしましたら丁寧な案内がきています。ユニセフへ送ります。担当は新世代奉仕委員会です。

IM 開催の PR に来訪いただきました

2013年2月17日に開催される諏訪GのIMのPRに、主管の諏訪ロータリーから小口武男会長と、



■出席報告

会員数	35名
出席対象	35名
出席者数	27名
出席率	77.1%
前回修正	88.6%

■ニコニコBOX

26名	37,000円
累計	544,000円
目標額	130万円
達成率	41.8%

■今週のことば

島田ガバナー本日はよろしくお願いいいたします。

蒲地整志

例会にお邪魔します。よろしくお願いいいたします (IMのPRに諏訪ロータリーから)

小口武男会長
増沢洋太郎実行委員長

一足先に南三陸町、石巻へ慰問と慰霊に行ってきました。

小林聖仁

■次回のプログラム

11月15日

諏訪圏工業メッセ見学と

実行委員長卓話

職業奉仕委員会

会場が諏訪市文化センターとなります。お間違え無く



増沢洋太郎実行委員長がおみえになりました。皆で協力しましょう。

今年もクラブ対抗の出し物があるようです。



今月の誕生祝をしました。なんとなく照れくさそうなのはなぜでしょう？

第 1293 回例会

ガバナー公式訪問例会

島田甲子雄ガバナー訪問と、ご指導

2600地区島田甲子雄ガバナーをお迎えし公式訪問例会が開催されました。

また公式訪問例会に先立ち、山崎ガバナー補

佐を交え、会長、幹事、会長エレクト5名による懇談会も行われ親しくご指導をいただきました。

お話の胚葉は今後数回に分けて

記載します。ご指導の内容は、島田ガバナーよりいただいたものですが、文面とは違い実際には気さくでユーモアに満ちたお話をいただきました。

島田ガバナーありがとうございました。



島田ガバナー、山崎ガバナー補佐に歓迎の挨拶を述べる蒲地会長。特にガバナー補佐は、この2週に4回お見えいただきました。



年に一度の記念写真も撮りました



第 1294 回例会報告

平成24年11月15日(木) 晴
【11月はロータリー財団月間】

会長挨拶

会長 蒲地整志

国家百年の計

来ていますが、本日は回覧できませんので、次週に回します。

第 1294 回例会

諏訪圏工業メッセ見学例会

担当 職業奉仕委員会

国家百年の計という言葉があります。簡単に言えば「長期の戦略が必要だ」と言う事だと思います。

果たして今の日本に国家百年の計があるのでしょうか？

アメリカやヨーロッパ諸国のマスコミからは「日本は対処能力だけで長期的戦略がない国だ」と言われています。

今はその対処能力にも疑問があります。

政争に明け暮れる政治家と、本来は優秀なのに方向性を誤っている官僚……。

「日本という国をどういう国にするのか？」と言う点では与党も野党も共通点は多い筈なのですが……。

ロータリークラブには、国家百年の計とはニュアンスが異なりますが、職業奉仕の理念、超我の奉仕を目指すと言った素晴らしい指針があります。

これは素晴らしい事だと思います。

政治家もロータリアンになってもらいたいですね。そして「四つのテスト」を勉強してもらいましょう！！

諏訪圏工業メッセ見学例会を催しました。



工業メッセ実行委員会のご協力を得、例会場を諏訪市文化センター第一集

会室に移してセレモニーを開催致しました。

仙岳の弁当昼食を食し通常セレモニーを行った後、諏訪圏工業メッセ推進本部長小坂和夫様によるご講演となりました。

ご本人のお話しによると 京セラ退職 3 日で暇に我慢できず 諏訪の産業振興のための諏訪圏ものづくり推進機構に身を置かれたとのこと。

みんなのためになる職業奉仕の実践者です。

◇幹事報告◇

【報告事項】

1) インターアクト地区大会報告書など各種書類が

■次回のプログラム

12月2日 新会員卓話 小口直久会員
クラブ奉仕委員会



工業メッセ事務局をものづくり推進機構が受けており、推進本部長を兼務した運びです。

諏訪圏の産業の歴史から現在の状況そして今後の方向までご講演頂きました。

三日間のメッセ開催初日の忙しい中で当会のために時間を割いて頂いたことに御礼申し上げます。

ご講演に使用された図表の一部を参考に掲載致します

公式訪問に寄せて No1

2600 地区ガバナー 島田甲子雄ガバナー

本年度国際ロータリー第2600地区ガバナーを務めます島田甲子雄と申します。所属は上田ロータリークラブです。どうぞ宜しくお願い致します。

この7月より日本人としては30年ぶりにRI会長に田中作次氏が就任されました。

今年1月の国際協議会に於いて発表された2012～2013年度RIテーマは「奉仕を通じて平和を」(Peace Through Service)です。このことは皆様既にご承知の通りです。その席上、田中会長は平和を一言で定義することは難しい。唯どのように定義するにしても私、達ロータリアンは超我の奉仕を通じて平和をもっと現実近づけることができる。平和とはロータリーにとって実現可能な究極の目標であると述べられました。そしてRIテーマのもと、田中作次会長は3回のロータリー世界平和フォーラムの開催を下記の通りに発表しました。

2012-13 年度

ロータリー世界平和フォーラム

1. ベルリン(ドイツ) 国境のない平和

2012年11月30日～12月2日

平和を築き、国際理解と協力において人々が相互にかかわり合う機会を推進する上での、民主主義の役割を考察します。国家間の理解を促進する上での国際共同委員会の功績と役割を紹介します。

2. ホノルル(米国ハワイ) 平和にいたる緑の道

2013年1月25日～27日

平和の前提条件として、人類が共有する環境資源の保存と保護、および自然災害の影響の

緩和の重要性に焦点を当てます。新世代を中心に、若者たちによる平和のビジョンを育んでいくことに焦点を当てます。

